

大学学部46.1%、大学院33.2%、高専24.0%。同じ「高等教育」で括れるか？

対象：2025年5月1日現在、前年度比較

公開日：2026-09-02

結論

高等教育の女性比率は一つの数字では捉えられません。学部46.1%に対し大学院33.2%、高専24.0%で、短大は84.4%です。短期の増加方向を評価しつつ、入口・専攻・大学院接続・修了後を別々に測る必要があります。

46.1%	33.2%	24.0%
大学学部の女性比率	大学院の女性比率	高等専門学校の女性比率

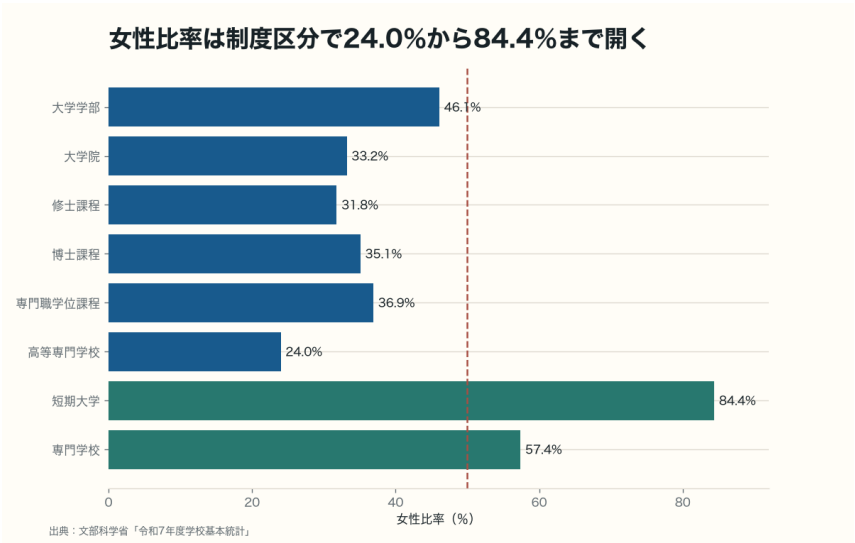


図 制度区分別の女性比率。制度区分の幅は60.4ポイント。50%線は記述上の基準で、各制度の適正値を意味しません。

分かったこと

- 学部と大学院の差は12.9ポイント：学部46.1%に対し大学院33.2%。
- 高専は24.0%、短大は84.4%：制度区分の差は男女比の問題を一つの平均で語れない大きさです。
- 前年差は小さく、水準差は残る：学部は+0.2ポイント、高専は+0.6ポイント。

限界

- 同一人物を追跡したコホート分析ではない。
- 専攻分野、学校、地域、家庭背景を調整していない。
- 50%は比較基準で、各制度の適正値を定めるものではない。

次のデータ

入学者コホートを専攻、学校、地域別に追い、入学・継続・修了・大学院進学・就職の各段階で比率と分母を固定します。

出典

文部科学省 | 令和7年度学校基本調査（確定値）／文部科学省 | 調査結果のポイントPDF